

## あか村地域おこし協力隊導入・採用コーディネート業務委託仕様書

この仕様書は、あか村地域おこし協力隊導入に関わる採用コーディネート業務について、企画提案者が提案を行うために必要な要件を定めたものである。

### 1 業務委託名

あか村地域おこし協力隊導入・採用コーディネート業務委託

### 2 地域おこし協力隊員の募集人員

2名

\*ただし募集の結果採用人員が変更となる場合がある。

### 3 地域おこし協力隊の任用開始予定日・任務遂行期間

平成29年4月1日から3年間

### 4 地域おこし協力隊の活動

総務省が定める、地域おこし協力隊推進要項第3（2）の「地域協力活動」に定める活動を基本とし、赤村が提示する活動に従事することとする。

主に求める主な分野は下記のとおりとする。

なお、募集する人材要件の設定については、決定事業者とともに詳細に詰めていくこととし、下記に限定するものではない。

#### 活動分野

- (1) 移住・定住分野
- (2) 地域資源の発掘、振興、コミュニティ事業分野
- (3) 地域の情報発信に係る分野
- (4) 観光振興に係る分野
- (5) 農林水産業の振興に係る分野
- (6) 商工業の振興に係る分野
- (7) 村民の生活・子育て支援に係る分野
- (8) その他村長が必要と認める分野

※赤村の課題解決のために必要としている主な取り組みにおける人材とする。

## 5 委託業務の内容

### (1) 地域おこし協力隊員の人材要件設定

- 赤村における課題解決のために必要としている人材要件を整理するとともに、求める人材像を明確化。
- 求める人材のスキルなど、活動がより明確に示せるための要件設定。
- 受入団体の明確化（現時点では行政での受入を想定）。

### (2) 地域おこし協力隊員の募集

- 確実性、費用対効果、実績などを鑑み効果の高い募集方法を決定し、募集を行う。なお、有料募集媒体の費用も当該委託業務に含むものとし、その手続き等も全て含むものとする。
- \*赤村は一般社団法人移住・交流推進機構（JOIN）の一般会員となる予定である。
- 募集予定人員以上の応募者を確保するとともに、活用できる募集方法は積極的に活用すること。

### (3) 地域おこし協力隊員選考におけるサポート

- 応募者の中から選考するにあたり、効果的な手法を示し支援を行う。
- 1次選考は書類選考とし、2次選考（最終選考）は本村での面接等を想定すること。

### (4) 地域おこし協力隊員着任までのサポート

- 選考された地域おこし協力隊員が着任するまで、隊員へのきめ細やかなサポートを行うとともに、隊員の機運醸成やスキルアップのフォローを行う。
- 地域おこし協力隊員着任後のフォローについては本業務に含まないが、次年度以降必要な隊員に対するサポートやフォローの実施方法について提案すること。

### (5) 地域における地域おこし協力隊受入環境整備のサポート

- 地域おこし協力隊員を受け入れるために必要な環境整備（住居、車両その他）に対する助言を行う。
- 地域おこし協力隊を受け入れる赤村内への啓発や村民の機運醸成に対するサポートを行う。

(6) 報告書の作成

○業務委託の実施状況がわかる報告書を作成すること。

(7) 全体スケジュール（予定）

平成 28 年 7 月 29 日（金）	審査結果の通知
平成 28 年 8 月	人材要件の設定・募集要項の作成
平成 28 年 9 月～11 月	募集
平成 28 年 11 月～平成 29 年 1 月	選考（1 次選考：書類、2 次選考：面接）
平成 29 年 2 月	着任までのフォローアップ
平成 29 年 4 月	着任

\*募集期間中に、東京、大阪、福岡説明会を実施予定。

## 6 その他

- 選考において人材が確保できなかった場合は、再募集（募集延長も含む）を行う。この場合は、受託者と村で協議のうえ業務内容を見直すこととする。
- その他本業務の円滑な運営を行うこととし、本仕様書に定めのない事項については、受託者と村で協議のうえ定めることとする。